2020年（令和2年）9月1日

センターニュース きらめっく

NO.123 9月号

くらしに役立つ生活情報
北海道立消費生活センター

北海道消費者教育
PR キャラクター
「かしこしか」

「ちえ子さん」

主な内容

新型コロナウイルス関連情報……2
９月は防災月間……3
マイナポイント利用について……3
草刈り機事故に注意……3
夏休み親子体験学習講座……4
カルチャーナイト……4
くらしのセミナー……4
11月に消費者大会を初ウェブ開催……4
光回線の解約トラブル……5
ブルーレイディスクの品質……6、7
学校訪問講座について……8
センター見学再開とお願い……8

〒060-0003
札幌市中央区北3条西7丁目 北海道庁別館西棟
TEL（011）221-0110　FAX（011）221-4210
http://www.do-syouhi-c.jp/

新型コロナウイルス感染防止を！

消毒・除菌商品の正しい選び方

新型コロナウイルス感染防止のため、薬局やスーパー、通信販売などで消毒・除菌効果をうたうさまざまな商品が販売されています。消費者庁は、購入・使用に当たっては、使用方法や有効成分、濃度、使用期限を確認し、目的に合ったものを正しく選ぶよう呼び掛けています。

手指のウイルス対策は、石けんやハンドソープを使った丁寧な手洗いで十分にウイルスを除去できます。手指用の消毒剤を購入する場合は、医薬品・医薬部外品もしくはアルコール濃度60%以上のものを選びましょう。「火気厳禁」の表示のあるものはアルコール濃度60%以上となっています。有効成分や濃度が不明な場合は、販売店で確認しましょう。使用の際は、台所など火の気のある場所では使用しないこと、人がいる空間とマスクへの噴霧はしないようにしましょう。

テーブルやドアノブなど物品のウイルス対策には、濃度を0.05%まで希釈した塩素系漂白剤や、有効な界面活性剤が含まれる家庭用洗剤等が有効です。家庭用洗剤は、製品評価技術基盤機構（ＮＩＴＥ）のホームページに有効な洗剤リストが掲載されています。

詳しくは、厚生労働省、経済産業省、消費者庁がホームページで開設している特設ページを参照ください。

場面に応じてマスクの使い分けを！

感染防止のため多くの人が身に付けているマスクですが、不織布やガーゼ、触れるとひんやりとする生地を使ったものなど、さまざまなマスクが販売されています。９月に入ってもまだまだ昼間の気温は高い日もあり、熱中症を防ぐためにも場面に応じてマスクを使い分けてみませんか。

家庭用として一般的に使われるマスクの生地は主に不織布（ポリエステル55%、レーヨン45%）、ガーゼ生地（綿100%）、トリコットニット生地（ポリエステル81%、ポリウレタン19%）、織物生地（綿100%）に分類されます。生地組織の隙間が広いほど空気が通る量も多く、通気性が良くなる一方、花粉やウイルスの除去効果は弱まります。しかし、高温時に不織布など生地の隙間の狭いマスクを着用すると、熱中症になる可能性があるため、注意が必要です。

そこで、場面によってマスクの種類を使い分けるのも一つの手法です。例えば屋外のオープンスペースではマスクを着用せず、人混みであれば布製マスクを着用する。また、電車やバス、スーパーなどの店舗内、駅構内や職場における会議など密閉空間にいる場合には、よりウイルスの除去効果の高い不織布マスクを使用しましょう。

熱中症にかかると、命を落とす危険性もあります。新型コロナの予防という新たな生活様式において、マスクを上手に使い分けましょう。

マイバッグは洗っていますか？

７月からレジ袋の有料化が始まり、マイバッグを使用する頻度が増えたのではないでしょうか。ただ、マイバッグは肉や魚、野菜などの食品から日用品までさまざまな商品を入れるため雑菌が付きやすいほか、咳やくしゃみなど飛沫による菌やウイルスが付着しやすく、使い方によっては不衛生になりがちです。

マイバッグが感染症や食中毒の発生源とならないよう、こまめに洗濯し、可能であれば天日干ししましょう。洗濯ができない素材の場合は、消毒剤を付けた布で拭くなどしましょう。

災害に備え備蓄品やハザードマップの確認を！ ９月は防災月間

大雨や地震など、全国各地で自然災害が発生しています。過去にも道内で９月に大雨による水害があり、２年前には胆振東部地震が起きて、ブラックアウトによる全道的な大停電が発生しました。９月の防災月間を機に、備蓄品の点検やハザードマップの確認など、災害への備えを確認してみましょう。

食料を備蓄する際に消費者庁は食品ロスを出さないためのローリングストック法を勧めています。普段食べている食品を少し多めに買い置きして、食べた分を買い足していくスタイルです。「備える⇒食べる⇒買い足す」を繰り返しながら食品を貯蔵することで、食品ロスを出さずに済みます。

また、食料以外の備蓄品としてカセットコンロ・ボンベ、ポリ袋などのほかに、新型コロナウイルス感染対策としてマスクや消毒剤も加えておきましょう。

大雨による災害の発生頻度が高い９月。今年は九州地方等でも大雨による河川の氾濫による水害が発生しています。各自治体は、どの地域が浸水するかを記したハザードマップを配布しているので、住む場所の浸水の程度と避難経路を確認しておきましょう。

マイナポイント始まりました 詐欺には注意！

キャッシュレス決済でポイントが還元されるマイナンバーカード所有者を対象にした「マイナポイント」が始まりました。利用する際は、マイナンバーカードを取得した上で、オンラインもしくは市町村などの手続き窓口でマイナポイント利用の予約・申し込みを行います。その後、お持ちのスマートフォンに専用アプリをダウンロードし、IC カードもしくは QR コード決済、クレジットカードのいずれかのキャッシュレス決済サービスを選択し、チャージもしくは買い物をすると最大5000円分のポイントが付与されます。

ただし、利用に当たってはマイナポイントに乗じた詐欺に注意が必要です。総務省や市町村職員、関係者がマイナンバーや金融機関の口座番号・暗証番号、資産や家族構成などの個人情報を聞いたり、手数料の振り込みなどを求めることはありません。怪しいと感じた場合は、最寄りの警察署や消費者ホットライン188（局番なし）、マイナンバー総合フリーダイヤル0120（95）0178に相談しましょう。

草刈り機の事故に注意

消費者庁は、草刈り機による事故への注意を呼び掛けています。草刈り機は、高速で回転する刈刃が露出しているため、安全に十分留意して使用しなければ大変危険な農機具です。

消費者庁によると、今年３月末までの５年間に計88件の事故情報が寄せられています。刈刃への接触や巻き込みにより、手指の切断など重大な事故も起きています。

草刈り機を使用する際は、取扱説明書を必ず読んだ上で、作業前に各部を点検し、地面の異物を除去して、15m 以内に人がいないことを確認してから適切な服装・装備で行いましょう。また、回転する刈刃が障害物や地面に当たって跳ね返るキックバックに注意するとともに、刈刃に巻き付いた草や異物を取り除く際は必ずエンジンを止めましょう。

お金の使い方を学ぶ 夏休み親子体験学習講座

道立消費生活センターは８月５日、札幌市内の同センター内で夏休み親子体験学習講座を開催しました。親子４組８人が参加し、「今から知っておきたい！お金のはなし～サイフの中のみえるお金とみえないお金」をテーマに金融広報アドバイザーの鳴海昌江さんがお金の使い方などについて紹介しました。

前半では、「定期的にお小遣いをもらっている小学生は50％以上か？」「お小遣い帳をつけている小学生は50％以上か？」などの○×クイズを行い、小学生お小遣い事情を紹介しました。その上で、お小遣いの使い道、お金の種類について説明しました。

最後に鳴海さんは、お小遣い帳を使ってお金を管理し、金銭感覚を身に付けていくようアドバイスするとともに、「お金で困ったことがあったら、すぐに家の人に相談しましょう」と呼び掛けました。

海岸漂着物からプラごみを考える くらしのセミナー

道立消費生活センター主催の第２回くらしのセミナーが７月８日、同センターで開催されました。20人が参加した今回は、北海道博物館学芸員の圓谷昂史（えんや・たかふみ）さんが「海岸漂着物からプラごみを考える～プラスチック・スマート、私たちができること～」と題し講演しました。

圓谷さんは、海洋汚染の原因となっているプラスチックごみについて2011～19年にかけて道内130地点で行った海岸漂着物調査の結果を写真を交えながら紹介し、５㍉以下の微細なマイクロプラスチックが、海洋生物に大きな影響を与えている現状を報告しました。マイクロプラスチックは洗顔料や歯磨き粉等に含まれているものが排水溝を通じて自然界に流出しているほか、大きいサイズのプラスチックが自然環境の中で破砕、細分化されマイクロサイズになったものもあります。

圓谷さんは「こうしたマイクロプラスチックは海底で暮らす貝類に入っている可能性があり、人工物と生き物は密接にかかわっていることに注意してほしい」と呼び掛けました。最後に「環境問題の中でも海岸漂着物は取り組みやすく、特別な道具も必要ないので、ぜひ現場に行ってビーチコーミング（漂着物の収集）をやってみてほしい」と話しました。

カルチャーナイト2020 初ウェブ開催 センターもプログラムを配信

カルチャーナイト2020（実行委員会主催）が７月17日から（19日まで）行われました。今年は新型コロナウイルス感染防止のため、動画配信サイト YouTube から各施設が制作したプログラムが一斉配信されました。

毎年、カルチャーナイトに参加している道立消費生活センターは、商品テスト室に設置している精密機器やクイズなどを配信。X 線機器を通して箱の中に何が入っているのかを当てたり、紫外線鑑別機を使ってパスポートに隠れている模様を写し出すなど、精密機器の不思議な世界を配信しました。

第57回北海道消費者大会 11月に初のウェブ開催

（一社）北海道消費者協会は、第57回目となる今年度の北海道消費者大会を、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、集客型をやめて初めてインターネットを活用した形で11月（予定）に開催します。

初のウェブ開催となる今回のテーマを「コロナ時代の暮らし方」（仮）とし、基調講演とパネルディスカッションを予定しています。

消費生活相談

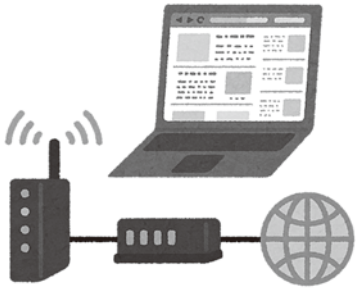
北海道立消費生活センター相談専用電話
☎ 050-7505-0999

消費者ホットライン☎188（「嫌や」泣き寝入り）
※お住まいの市町村など最寄りの消費生活相談窓口をご案内します。

インターネットを利用しない父が光回線 解約に違約金が必要？

Q　父が１年半前に自宅を訪問した事業者から「電話代が安くなる」と説明され、光回線を契約していた。逆に料金が高くなったと思っていたが、契約したので仕方ないと支払いを続けていたようだ。しかし、父は80代でインターネットは利用しないため、光回線は必要なかったと思う。高齢者住宅に転居することになったため、解約を申し出たら、「契約から３年以内に解約する場合の違約金や工事費の残債は支払ってもらう」、「２万円のキャッシュバックを受け取っているので、違約金がかかる」と合計６万円を支払うように言われたが、納得できない。

（50代　女性）



A　光回線の契約は電気通信事業法で規制されています。電気通信事業者には、契約前に料金や提供条件の説明義務、契約後には契約内容を明らかにする契約書面の交付義務があります。また、高齢者など配慮が必要な消費者にはわかりやすく説明する義務もあります。

契約当事者である父親に契約時の状況を確認したところ、契約したサービス料金について詳しい説明を聞いた覚えはない、解約料がかかることも知らなかったとのことでした。当センターから電気通信事業者に連絡し、勧誘時の説明が不足していることや、契約者の利用状況に適合しない契約だと考えられることから、違約金なしで解約できないかと伝えました。それに対し、事業者は契約内容について説明しているし、書面も送付しているので問題はないと主張しました。重ねて問題点を伝えて交渉したところ、最終的にキャッシュバック分の違約金１万４,000円だけ支払ってほしいと提案がありました。契約者が合意し、機器等の返却手続きを行い終了しました。

光回線の勧誘に関しては、大手電話会社と思って契約したら別の事業者だった、よく分からないまま次々契約先が変わっていたなどの相談も寄せられています。

電話勧誘や訪問販売で契約を急かされても、本当に必要なサービスかどうかよく考え、契約に疑問を感じたら、その場ですぐに申し込みせず、家族などに相談しましょう。

なお、電気通信事業法では、光回線など一定の範囲の電気通信サービスについては、契約書面を受け取った日から８日間は契約解除することが可能です。ただし、工事費や利用したサービスの利用料などを支払う義務が生じます。

さらに、令和元年10月１日から、光回線や携帯電話サービスなどの販売を行う代理店は、総務省への届出が必要になったほか、説明書面等に代理店の名称や連絡先、届出番号などを記載する義務もあります。勧誘を受けたら、相手の事業者名や連絡先等を確認しましょう。契約書面等が送付されたら、内容をよく確認することも大切です。

トラブルに遭ったら、早急に最寄りの消費生活相談窓口に相談を。

ブルーレイディスク（BD）の品質

記録媒体として光学ディスクが登場し、CD や DVD が広く知られています。現在はさらに大容量のブルーレイディスク（BD）が販売されています。BD は容量が小さいものでも CD の約40倍、DVD の約５倍の容量を記録することができ、一般的には長期保存も可能と言われていますが、保存状況により突然再生できなくなるなどの不具合も散見されます。

BD には、BD-R（書き込み専用）と BD-RE（書き換え可能）の２種類があり、さらに容量や書き込み速度もさまざまです。そこでテストし、品質、保存方法等について調べました。

テスト品目

BD-R…４銘柄（No. １～４）
BD-RE…４銘柄（No. ５～８）

テスト結果

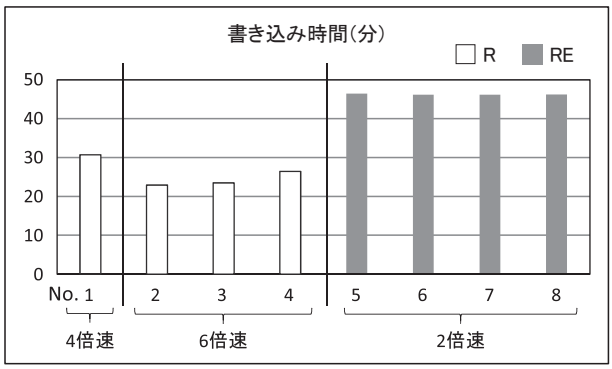
【書き込み速度】

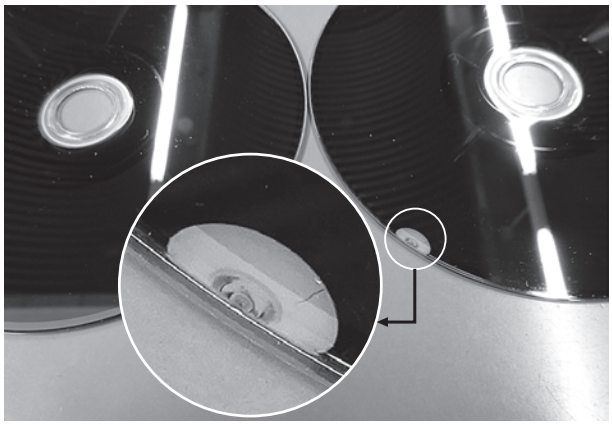
22.5GB（ギガバイト）のデータを最大倍速で書き込んだ場合、６倍速（No. ２～４）では平均24分、４倍速（No. １）では31分、２倍速（No. ５～８）では平均46分でした。

【耐熱性】

24時間高温下に置いた場合、すべての銘柄で110度までは保護層等のはく離や変形がなく、記録済み BD は正常に読み込むことができ、ブランク BD は正常に読み書きできました。

120度以上では一部データの乱れやデータの消失が起きました。また、BD として認識されず、データの再生や書き込むことができなくなるなど、すべての銘柄で不具合が生じました。




「塩水で気泡の入った BD」

※「未使用の BD ＝ブランク BD」「書き込み済みの BD ＝記録済み BD」

【耐寒性】

24時間、氷点下30度の低温下に置いた場合、すべての銘柄で保護層等のはく離や変形がなく、記録済み BD は正常に読み込むことができ、ブランク BD は正常に読み書きできました。

【耐塩水性】

各銘柄４枚ずつ塩水に浸した場合、15日まではすべての銘柄でレーベル面の縁に一部はく離が見られましたが、変形は見られず、記録済み BD は正常にデータを読み込むことができ、ブランク BD は正常に読み書きできました。

20日後では No. ３の記録済み BD で保護層に気泡ができ、データを正常に読み込むことができなくなったものがありました。

45日後では No. ６の記録済み BD で外観的変化は見られませんでしたが、データを正常に読み込むことができなくなったものがありました。

【耐光性】

のべ７日間相当の紫外線を照射したところ、すべての銘柄で記録済み BD は正常にデ

○購入一覧

No.	容量［ＧＢ］	種類	型式	メーカー等	原産国	書き込み速度［倍速］	入数（枚）	購入価格（税込）［円］
1	25	BD-R	BRV25WPE. 50SP	マクセル株式会社	台湾	1～4	50	3,250
2			50BNR1VJPP6	ソニー株式会社	台湾	1～6	50	3,900
3			LM-BRS25MP30	パナソニック株式会社	日本		30	4,430
4			HDBDR130RP50	株式会社磁気研究所	台湾		50	1,900
5		BD-RE	BEV25WPE. 25SP	マクセル株式会社	台湾	1～2	25	2,030
6			11BNE1VSPS2	ソニー株式会社	日本		11	1,230
7			LM-BES25P30	パナソニック株式会社	日本		30	4,720
8			HDBDRE130NP10	株式会社磁気研究所	台湾		10	680

ータを読み込むことができ、ブランク BD は正常に読み書きできました。

【耐磁性】

2400ガウスの磁石をレーベル面に72時間置いた場合、すべての銘柄で記録済み BD は正常に読み込むことができ、ブランク BD は正常に読み書きできました。

【落下試験】

１ｍの高さから落下させた場合、すべての銘柄で破損や変形はなく、記録済み BD は正常に読み込むことができ、ブランク BD は正常に読み書きできました。

【保存方法】

プラスチックケース、BD 用不織布ケース、CD/DVD 用不織布ケースに入れ垂直に立てて、のべ６カ月間保存した場合、すべての銘柄で記録済み BD は正常に読み込むことができ、ブランク BD は正常に読み書きできました。

消費者へのアドバイス

○書き込み速度が高いものほど書き込み時間は短くなります。書き込み速度を確認して購入しましょう。

○ BD は100度程度であれば変形やデータの異常は起こりませんでしたが、夏の炎天下では、車のダッシュボードの上などは80度を超えると言われています。ディスクに影響がなくてもプラスチックケースの変形等は起こり得ますので､保存場所には気をつけましょう。

○水がかかるなどした場合は素早く拭き取り乾燥させることでデータを守ることができます。

○短期間では紫外線や磁界、ケースの種類に影響は受けにくい結果となりましたが、長期保存する場合は直射日光を避け、専用ケースに収納するなどメーカー推奨の保存方法を守りましょう。

○ BD には一層25GB、二層50GB、三層100GB、四層128GB の製品があります。50GB を超える大容量の BD が、ブルーレイレコーダーやブルーレイドライブに対応していない場合は再生・記録ができません。対応しているかをよく確認して購入しましょう。

○重要なデータは BD へのバックアップだけではなく、ハードディスクに保存するなど複数のバックアップをとるようにしましょう。

学校で消費者教育をしませんか？

北海道は、学校の授業などで消費者教育をしたり、消費者教育を行う教員を支援するためのセミナーに無償で講師派遣をする事業を実施しています。北海道からの受託事業を実施しているのは（一社）北海道消費者協会（道協会）と適格消費者団体認定NPO法人消費者支援ネット北海道（ホクネット）です。道協会は主に公立学校、ホクネットは私立学校を対象に講師を派遣します。学校の経費負担はありません。ぜひご活用ください。

問い合わせは、道協会教育啓発グループ（☎011－221－4217）もしくはホクネット（☎011－221－5884）へ。

10月7日にくらしのセミナー

道立消費生活センターは10月7日に同センターで開催する第4回くらしのセミナー（午後1～3時）の受講申し込みを9月21日から受け付けます。今回は、ライオン(株)お洗濯マイスターの大貫和泉さんが「お洗濯マイスターが解決!!～最新の洗濯洗剤事情から～」をテーマに講演します。

定員20人（先着順）。受講料無料。問い合わせは、同センター教育啓発グループ（☎011－221－0110）へ。

センター見学再開しました！ 新型コロナ感染防止対策にご理解を

道立消費生活センターは、新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上でセンター見学を再開しています。見学を含めた入館者には、以下のとおり、マスク着用や連絡先の記入などをお願いしています。ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせは同センター教育啓発グループ（☎011－221－0110）へ。

①出入り口などに手指消毒用アルコールを設置していますのでご利用ください。

②各受付で必ず検温を行います。37.5度以上の発熱、もしくは平熱＋1度以上の超過が認められた場合には入館をお控えください。

③マスクの着用をお願いします。お持ちでない方は、咳エチケットをお守りいただき、職員にお申し出ください。

④新型コロナウイルス感染が発生した場合、その事実を皆様にお伝えすることに備えて、入館される方の連絡先（氏名、住所、電話番号）を所定の用紙へご記入いただきます。

⑤「北海道コロナ通知システム」を導入しています。入館の際にＱＲコードからメールアドレスを登録していただくと、同じ日に同センター利用者の中から感染者が確認された場合に北海道からメールでお知らせします。

北海道立消費生活センター

札幌市中央区北3西7 北海道庁別館西棟
TEL 011－221－0110
FAX 011－221－4210
相談専用電話 050－7505－0999
（相談受付時間：平日／午前9時～午後4時30分）
当センターは一般社団法人北海道消費者協会が指定管理者として業務を行っています。

ホームページのご案内

当センターのホームページでは、悪質商法の最新事例や製品事故情報、商品テストの結果などを紹介しています。ご活用ください。
http://www.do-syouhi-c.jp/

北海道立消費生活センター　検索

本紙の記事を転載する場合はセンターまでご連絡ください。